No.303 2025.11.01 発行:奈良県平群町議会

平群町議会だより

Heguri Town Parliament Newsletter







9月定例会(第5回定例会)

P2~5 議決結果/質疑あれこれ

P5~8 決算審查特別委員長報告

P9 先進地視察研修

P10~15 議員提出議案/議会の動き

町政を問う!一般質問

P16 町の話題/お知らせ

5回定例会 こんなことが決まりました



議決結果賛否一覧

見書1件が上程され、 別委員会の審査結果報告 質問・提言しました。 様々な町政課題について 議・採決しました。 をうけて採決を行いま に行い、10名の議員が 最終日は、決算審査特 般質問は10日、 また、議員発議の意 11 審 \Box

○賛成 ●反対

年度決算認定案件11件は 初日は、町長提出の25 5日) に付託して審 4 昨

議しました。

(議長は、可否同数のとき議案の可否を決定します)

決算審査特別委員会

案件が上程され審議。

のうち14件は即決し、

日~19日まで18日間の会

第5回定例会は9月2

期で開かれました。

提出区分	(成文に、可合同) 議 案 名	議決結果	関	須藤	岩﨑	長良俊一	山本	稲月敏	植田いず	山口昌		田		山田仁樹
	職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	特別職の職員で常勤のものの給与および旅費に関する条例の一部を改正する 条例について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ		
	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する 条例について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	平群町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を 改正する条例について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	特別職の職員で非常勤のものの報酬、費用弁償に関する条例の一部を改正 する条例について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	平群町農業委員会の求めにより出頭した者に対する旅費支給条例の一部を 改正する条例について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	平群町実費弁償条例の一部を改正する条例について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
町	平群町税条例の一部を改正する条例について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\overline{\bigcirc}$	
, I	平群町体育施設条例の一部を改正する条例について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\overline{\bigcirc}$	議
長	令和7年度平群町一般会計補正予算(第3号)について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ	長は
提	令和7年度平群町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ	裁
出	令和7年度平群町下水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\cup	決に
	人権擁護委員候補者の推せんにつき意見を求めることについて	原案承認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\overline{\bigcirc}$	加わ
議	人権擁護委員候補者の推せんにつき意見を求めることについて	原案承認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	りま
案	令和6年度平群町一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	0	•	0	0	0	•	•		0	0	\circ	らせん
	令和6年度平群町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定 について	原案認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		~
	令和6年度平群町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	令和6年度平群町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	令和6年度平群町学校給食費特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	令和6年度平群町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	0	•	0	0	0	•	•	•	0	0	$\overline{\bigcirc}$	
	令和6年度平群町奨学資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	令和6年度平群町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\overline{\bigcirc}$	
	令和6年度平群町用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\overline{\bigcirc}$	
	令和6年度平群町水道事業会計決算の認定について	原案認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	令和6年度平群町下水道事業会計決算の認定について	原案認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
出議員	OTC類似医薬品保険適用除外の中止を求める意見書(案)	否決	•	0	•	•	•	0	0	0	•	•	•	

質疑あれこれ

9月議会に上程された 議案及び質疑を紹介します。

町議会議員の議員報酬、 る条例の一部改正 その他の勤務条件に関す 教育長の給与、勤務時間

ものの報酬、費用弁償に特別職の職員で非常勤の 関する条例の一部改正

関する条例の一部改正

費用弁償及び期末手当に

800円」を都道府県ごとに上 限を設けた実費精算になる。 本町では、現行の「宿泊料14 けた実費精算制」に改めるもの。 を「都道府県ごとに上限額を設 改正で、これまでの「定額制. 国家公務員の旅費法の宿泊料の 金額、支給要件の見直しに伴う この4つの条例改正議案は、

出頭した者に対する旅費

農業委員会の求めにより

の一部改正

職員の旅費に関する条例

支給条例の一部改正

実費弁償条例の一部改正

主な質疑

国家公務員の旅費法の宿泊料の

この3つの条例改正議案は

金額、支給要件の見直しに伴う

績は。 質問 各 条例の昨年度の 実

ずれも研修や各種団体からの要 一般職員は4件で、 い

000円」を都道府県ごとに上

本町では、

現行の「宿泊料13

を「都道府県ごとに上限額を設 改正で、これまでの「定額制

けた実費精算制」に改めるもの。

件、教育長2件あるが、町費負 はない。常勤特別職も、町長3 負担で、町費の負担はない。 あるが、いずれも県議長会等の 担はない。議会では議長が4件 請に基づいてのもので町費負担

のの給与および旅費に関

特別職の職員で常勤

でのも

する条例の一部改正

限を設けた実費精算になる。

町税条例の一 部改正

達の定義を規定 *インターネットによる公示送

もの。 掲示場に掲示し、公示送達を ネットを用いる方法を定義した 行っているが、今後、 に困難な事情がある場合には、 先が不明な場合や外国など送達 納税通知書等で、書類の送達 インター

*特定親族特別控除の創設によ に引き上げる。 額」を現行の55万円から65万円 る関連内容の改正(個人住民税) ①「給与所得控除の最低補償

歳未満)の子等の特別控除の創 ②大学生年代(19歳以上~23

加え、「123万円超~188 万円以下」の場合の扶養親族の る扶養控除(特定扶養控除)に ら「123万円以下」に拡大す の上限を「103万円以下」か 除として、アルバイト等の収入 学生年代の子等に係る新たな控 就業調整対策の観点から、 大

> れる。 場合、 円はこれまでと変わらず、子ど もの収入160万円まで適用: おいて、扶養親族の控除額45万 族特別控除)を創設。住民税に 控除額を定める仕組み(特定親 160万円~188万円以下の 控除額が段階的に減らさ

偶者の合計所得金額、 かる要件を58万円 (現行48万円) 控除の子等の総所得金額等にか に引き上げるもの。 ③扶養親族および同一生計配 ひとり親

主な質疑

報の拡散を懸念する議論もあっ 公示送達。国会審議で、個人情 たが、その辺は配慮されるのか。 質問 インターネットによる

も相談しながら慎重に取り組み 住所を記載しない方法など検討 から通知が来ていないが、県と している。詳細について国や県 として、書類の名称や対象者の 答弁
具体的に配慮すること

績での影響人数と金額は。 て、①~③それぞれの昨年度実 に関連する個人住民税につい 質問 特定親族特別控除創設

268万9千円の減税。 体育施設条例の一部改正 万2千円の減税。③は115名、 万4千円の減税。②は22名、46 答弁 ①は859名、454

にするもの。 とするもの。 とする以外に収受代行制も可能 利用料金の収受方式を選択制 指定管理者の収入

主な質疑

る理由は。具体的に説明を。 質問 収受代行制も可能にす

として内税との状態で指定管理 料金は、町の条例で定めていて、 り、利用料金収入に対し消費税 費税の課税事業者となってお れらの課題が解消されると考え る。町の収入にすることで、こ 定管理者の収入減になってい る制度があり、 いる。また、利用料金を減免す 者が消費税を支払う形となって 消費税を加えていません。結果 の申告が必要だが、現在の利用 現在の指定管理者は消 その減免分が指

次頁へ続く

正予算(3号) 令和フ年度一 般会計補

円、補正後の予算現額80億10 47万9千円 *補正総額5億125万7千

*主な事業 (財源)

1916万円(国補助1096 万6千円/町168万4千円) 1099万円(国交付金930 ·平群駅前線歩道設置事業費 有料ごみ袋の全世帯配布事業

万円/起債730万円/町90万

319万3千円(町) ・平群小学校と北小学校の体育 町道白石畑路線の安全対策

万6千円(起債2億1530万 館空調設備工事(2億1639) /町109万6千円

料 97万2千円 ・中学校太陽光発電設備の修繕

町税還付金1150万円

05万5千円 各種交付金等の精算償還金19

*事業を伴わない歳入

地方交付税 7195万円 (普通) の増額分

万9千円 前年度繰越金 億8356

主な質疑

【有料ごみ袋無償配布事業】

の活用について、現金給付をし た場合どんな感じになるのか。 する物価高騰対応の臨時交付金 質問有料ごみ袋無償配布を

る。 17円、1世帯1121円とな 数8300とした場合、1人5 人口1万8千人、世帯

100と合わせてとかできるの ℓのごみ袋でも1週間に1回も とのことだが、高齢化の中で10 出さない家庭も多いそうです。 質問 「200のごみ袋配布」

があるが、検討したい。 せにすれば経費がかさむ可能性 から20ℓを選択した。組み合わ ℓが一番よく使われていること 4種類あるごみ袋で20

してほしい。 度購入できるチケット制も検討 庭が必要な種類・数量をその都 いろんな方から意見がきてい 質問ごみ袋配布について、 現物の送付ではなく、各家

> 効率がいいと考えている。 結果として現物で渡すのが一番 刷代、その他の事務がかかる。 討比較した。チケット制では印 答弁一いろんな実施方法を検

らか。無償配布しなければ、ご 3千円。これで間違いないか。 円になる。現金で配れば1世帯 せて売上額と同額の2490万 万円程度で、国の交付金と合わ 慮すれば、町の負担は1500 み袋の売上として入る収入も考 実際に町が負担する金額はいく 質問 このごみ袋配布事業、

ことに間違いありません。 の金額が町の減収になるという 答弁で指摘の町負担の試算



のでは。 向として廃棄物減量に逆行する 質問 20 €袋の無償配布は方

別と再資源化をあわせて普及啓 イクルの意識を高め、ごみの発 発し、家庭でのリユースやリサ 無償配布とは別に、分

> よう努めたい。 生抑制と適正処理が継続される

【町道白石畑路線の安全対策】

について、予算の内訳の説明を。 質問白石畑路線の安全対策

見通しの悪い部分については 肩補強を

8

<b を2カ所に設置。木杭による路 樹木伐採5カ所、カーブミラー を確保、延長は2カ所で47%。 グの蓋がけをして約45%の幅員 U字側溝にグレーチン

が216万3600円、立ち木

転が37万4100円、移転雑費

動産移

等の補償が14万8700円。

【中学校太陽光発電設備の修繕】

ぐらいの予算措置で大丈夫なの ラックが通行する。300万円 ことから白石畑路線を毎日、 可燃ごみの焼却処理を委託する 質問来年4月から生駒市に **|**

いきたい 有者とも協議しながら対策して きか検討し、それができれば所 ので、今後も、どこを対処すべ 答弁 全体的に道路が狭隘な

【平群駅前線歩道設置事業費】

4千円と補償費1359万4千 について、用地購入費141万 質問 | 平群駅前歩道整備事業

の補償調査結果に基づく算定で けた金額。補償費は、コンサル 補償が35万2400円、 5万5200円、工作物の移転 内訳は、建物の移転補償105 円に購入予定面積21・75㎡をか

摘した。それの修繕か。 ち5カ所がとまっている」と指 予算審議のときに「10カ所のう 質問 中学校の太陽光発電、

0測できない故障を解消するも **資弁** 発電はしているが、 計

可。こちらは修理しないのか。 の太陽光も計器故障で計測不 質問 総合スポーツセンター

パワーコンディショナーも一度 ている。設置から10年を経過し、 には発電もできない状態になっ るが計測できない状態。6年度 答弁(令和5年から発電はす

定に基づいて平米単価6万5千

合弁 用地購入費は不動産鑑

在、財源も含めて検討している。幅な更新が必要なことから、現修繕しており、それも含めた大

えているのか。 は防災の拠点であり、避難所。 は防災の拠点であり、避難所。

答弁 改修する方向で経費や

うちに補正予算を組みたい。財源も含め検討している。早い

別会計補正予算(2号)令和7年度介護保険特

の精算金440万3千円を基95万5千円と過年度給付費等・人事異動に伴う人件費調整分*補正額3050万5千円

算措置。 7千円を基金から繰り入れる予の精算による償還金2514万金に積み立て、過年度給付費等

主な質疑

質問 過年度精算で償還金が 毎年、1千万円単位で発生して

みているのか。計画との兼ね合いでどのようにまた、今年度の給付費について、

状況は、結果が出ている3カ月 金が増えている。今年度の給付 をでその後の見込みを算出し、 均でその後の見込みを算出し、 均でその後の見込みを算出し、

> と同等の状況。 3%で、前年度同時期(9·5%)分では計画に対して実績は9・

会計補正予算(1号)令和7年度下水道事業

計から繰り入れる予算措置。 請負工事費327万円を一般会

決算審査特別委員長報告令和6年度(各会計)

一般会計

京団は。円、不用額が非常に多くなった円、不用額が非常に多くなったの制製本費)で決算額238万

答弁 前年度応札価格をもと に予算計上していたが、入札のに予算計上していたが、入札の

離の原因は。

質問 決算と当初予算との乖

《歳出全般》

が多くあったことが要因。 税や各種交付金の増加と不用額

《議会費・総務費》

答弁=町税の増加、地方交付

買物場所の充実、また信貴山朝、外容は

質問文書広報費(広報紙の

をがった。 豊かな町の案内、大阪へのアク 豊かな町の案内、大阪へのアク 豊かな町の案内、大阪へのアク 豊かな町の案内、大阪へのアク

《民生費》

質問 子ども子育て立援施策があるの において、町独自の計画は。ま画において、町独自の計画は。ま

答弁 平群町こども計画は、これまでの平群町こども未来応援計画並びに平群町子ども子育て支援画並びに平群町子ども子育て支援画がら、地域の中で切れ目なく子ながら、地域の中で切れ目なく子ながら、地域の中で切れ目なく子

か社会を実現していく。 が社会を実現していく。 かれ会を実現していく。 かれて、 子育て支援策の発掘検おいて、 子育て支援策の発掘検おいて、 子育て支援策の発掘検が、 他町にはない特色的な計画と

《衛生費》

ばい。 環間 健康増進事業費、がん

ウイッグ2件の申請がある。 あり、今年度は予算を増やし、 グが16件、乳房補整具が1件で

後は竜田川河川敷の草や住民等燃物のみ焼却を委託するが、今気間を変いのが、

か。 た、条例の単価はどうするの 樹木の処理はどうするのか。まから持ち込みの草木、剪定枝、

答弁 河川敷の草は再資源化に向けて郡山土木事務所と協議中であり、持ち込みの草木、剪中であり、持ち込みの草木、剪中であり、持ち込みの草木、剪中であり、持ち込みの草木、剪に向けて郡山土木事務所と協議に向けて郡山土木事務所と協議に向けて郡山土木事務所と協議についても条例に沿った運用を行う。

次頁へ続く



《農林水産業費・商工費》

どのような成果があったのか。 質問が近畿大学共同研究では

たな振興につながると考える。 物の活用、特にバラに関して新 れ、成果はあった。平群の特産 バラ育成に関して、無農薬UV -Bという新技術研究をしてい 答弁 産学官で連携し、食用 先日、学生が北京で評価さ

域観光の成果は。 質問 WESTNARAの広

郡内でシェアサイクルの実証実 行ったり、観光等のため、生駒 XPOジャパンでの観光PRを が加盟しており、ツーリズムE 市8町の9自治体と4観光協会 答弁 加盟自治体も増え、1



《教育費》

る場合の財源と申請時期はいつ頃 間違いないか。また、補助申請す ついて、未改修が全体で20か所で 質問 小学校トイレの洋式化に

《土木費・消防費》

考えているのか。 状況で、空き戸数に対し入居可 能戸数が少ないが、どのように 質問 一町営・改良住宅の管理

ニーズも把握し、計画的に改修 空き家16戸が未改修で、毎年2 戸から3戸の入居募集を行い、 していきたい。 答弁
予算的な問題もあり、

を求めてはどうか。 で、1人が消防団に入っていた 74人に対し、現在、団員数は66 方に入団してもらえるよう協力 だいていることから、自警団の 人。町内の自警団5か所の中 質問の町の消防団員の定数は

努めたい。 いるが応募がない状況。自警団 にも声かけをして、団員確保に 各弁 広報紙で団員募集して

要因と考えている。 保健福祉費は2100万円の 度は1億円増額となったことが で1千万円増。追加交付で6年 増。後期高齢者医療保険の部分 千万円の増。65歳以上の高齢者 も子育て費が新設され、6億5 億7千万円に減。しかし、こど 福祉費は以前7億円あったが1 答弁 交付税算定方式で社会 算計上の予定。 町3分の2で、9年度に向けて予 なり、財源内訳は、国3分の1、 学校施設環境改善交付金の申請と 答弁 未改修数計2か所。国の

《公債費・予備費》

債費の予定額について。 質問 今年度以降3年間の公

る。 9億7200万円を見込んでい が9億7400万円、9年度が 度が9億6800万円、8年度 普通会計ベースで7年

《歳入》

るが、この要因は。 比で2億6360万円増えてい 質問 地方交付税は当初予算

令和6年度 般会計・特別会計決算

						(単位:円)
	会計区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引額	翌年度へ繰り越す財源	実質収支額
	一般会計	8,237,628,288	7,733,162,157	504,466,131	20,896,000	483,570,131
	住宅新築資金等貸付事業	26,051,956	620,498	25,431,458	_	25,431,458
特	国民健康保険	2,008,556,372	2,008,556,372	0	_	0
	農業集落排水事業	35,506,322	35,506,322	0	_	0
別	学校給食費	64,884,049	64,485,469	398,580	_	398,580
会	介護保険(保険事業勘定)	2,298,198,796	2,298,198,796	0	_	0
計	奨学資金貸付事業	9,000	9,000	0	_	0
ĒΤ	後期高齢者医療	565,958,439	565,734,239	224,200	_	224,200
	用地先行取得事業	13,373,115	13,373,115	0	_	0

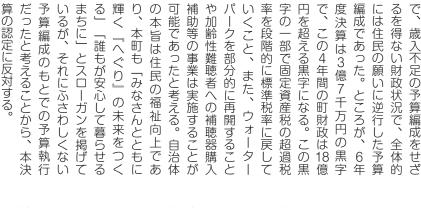
反 対 討 論

千万円、

財政調整基金を取崩

収支均衡を図るというもの

当初予算では歳入不足1





賛 成 討 論

要課題について着実に取り組ま 画に掲げているまちづくりの主 状況の中、平群町第6次総合計 6年度においても厳しい財政

41%で広域7町では実質最下位 比率の4指標についていずれも 定により3億円を基金に積立て 収支1億6960万6277円 であり、自主財源の確保は最優 外収入の確保、町有財産の計画 該当していなかったことは、総 された。また、財政健全化判断 の黒字となり、地方自治法の規 億8357万円の黒字、単年度 運営に努められたことを評価 先課題であるが、効率的な財政 実にあらわれているものと考え の具体的取組としての成果が着 的な処分などの緊急財政健全化 八件費の抑制、公債費の負担軽 決算については、実質収支4 業務の見直し、税収入・税 しかし、財政力指数は0・

全体の約3分の1の額となる を実施し、返済に充当中。競売 が、その解決方法は。 在が3件、2263万2千円で 質問 1件は6年度中に競売 滞納者のうち相続人不

の申請予定。 残り4分の1は不納欠損の予 ば4分の3が補助金で補われ、 補助金を申請予定。対象となれ 定。滞納残高があれば、 す予定であったが任意売却の予 い手がなく、7年度も公売に出 定。2件は、 後の滞納残高は、その他大臣の 公売にかけたが買 補助金

水道決算状況 (殺込)

(人はフィナフ 出位·田)

小足人	7 77		(\triangle 194 \lambda	17人、単位.円/
		令和6年度	令和5年度	差引
	収入	502,156,200	525,737,151	△ 23,580,951
収益的 収支	支出	550,183,053	515,622,062	34,560,991
	差引	△ 48,026,853	10,115,089	△ 58,141,942
	収入	8,697,000	209,019,000	△ 200,322,000
資本的 収支	支出	45,520,282	259,991,929	△ 214,471,647
	差引	△ 36,823,282	△ 50,972,929	14,149,647

収益的収支	収入	502,156,200	525,737,151	△ 23,580,951
	支出	550,183,053	515,622,062	34,560,991
	差引	△ 48,026,853	10,115,089	△ 58,141,942
資本的 収支	収入	8,697,000	209,019,000	△ 200,322,000
	支出	45,520,282	259,991,929	△ 214,471,647
	差引	△ 36,823,282	△ 50,972,929	14,149,647

レンギンカタケルとローバ

(△はマイナス、単位:円)	位:円)	単	ス、	ナ	1	abla	は		(
---------------	------	---	----	---	---	------	---	--	---

卜水追	!决算	状况 (税込)	(△はマ	イナス、単位:円)
		令和6年度	令和5年度	差引
	収入	434,125,356	457,288,261	△ 23,162,905
収益的収支	支出	365,160,602	384,420,933	△ 19,260,331
	差引	68,964,754	72,867,328	△ 3,902,574
資本的収支	収入	114,392,200	109,177,400	5,214,800
	支出	244,394,418	243,898,394	496,024
	差引	△ 130,002,218	△ 134,720,994	4,718,776

各市町村の国保会計

うことか。 料率で集め、県に納付すれば、 以外は、収支均衡しているとい 集めれば、町単独の保健事業分 は、国保税を県の基準どおりに 険税率になり、県が決めた保険 質問 6年度から県内統一保

次頁へ続く

本決算の認定に賛成する。

八古类教史结

基本的に収支ほぼ同等となる。

小烂未扮大幀								
			単位	令和6年度	令和5年度	比較		
給:	水件	b 数	件	8,215	8,197	18		
年間	総配	水量	m³	2,239,749	2,255,481	△ 15,732		
年間	有収	水量	m³	1,829,231	1,829,869	△ 638		
有	収	率	%	81.7	81.1	0.6		

※有収率…料金収入を得た割合 (年間有収水量/年間総配水量×100)

下水道業務実績							
	単位	令和6年度	令和5年度	比較			
処理区域面積	ha	211.53	203.90	7.63			
行政区域内人口	人	18,064	18,261	△ 197			
処理区域内人口	人	11,232	11,029	203			
普 及 率	%	62.2	60.4	1.8			
水洗化人口	人	10,624	10,443	181			
水 洗 化 率	%	94.6	94.7	△ 0.1			
年間有収水量	m³	1,069,014	1,117,564	△ 48,550			

※普及率…(処理区域内人□/行政区域内人□×100) ※水洗化率…(水洗化人□/処理区域内人□×100)

9千円、医療費削減のための保 らいたいがどう考えているか。 べき。町から申し入れをしても 健事業費についても県が負担す 定健診では町負担が約305万 が町単独の保健事業となり、特 人間ドックとがん検診

情報収集にも努めたい。 めていきたい。また、積極的に ため、国や県に支援の拡充を求 であるが、財政的に限界がある 保健事業を充実することは重要 答弁 医療費抑制につながる

それとは別に食材費高騰による ためにはどのようにしていくの 上げることなく材料を維持する も物価高騰が続く中、給食費を 町の負担はいくらか。また今後 給食費の無償期間があったが、 質問 国の交付金を活用し、

況は変わらないことから、どう 物価高騰が見込まれ、厳しい状 より運営していきたい。今後も 計からの繰入金があり、これに 初予算から500万円の一般会 使い何とか賄えた。今年度は当 年度からの繰越金180万円を 万円を町より負担し、さらに5 答弁 無償化とは別に350

> 願いすることになる。 ば、一般会計からの繰入れをお しても不足が生じることになれ

見込みについて。 介護2と3の増加原因と今後の 質問 2年度から6年度、要

いる。 期高齢者世代の増加に伴い、介 護認定者も増加すると認識して が重度化したと想定。今後、後 下や認知度低下により、認定度 会や人との交流の減少、筋力低 生し、外出自粛により、歩く機 答弁 2年度にコロナ禍が発



きではないか。 しくは一般会計から繰入れすべ 施すべきではなく、一般会計も 護保険の保健福祉事業として実 にかかる費用負担について、介 質問がデマンドタクシー運行

であれば実施できるもの。移動 平性の観点から65歳以上全員を 認識している。 実施するのが、妥当性が高いと 解消するものとなった。しばら フォローする等、喫緊の課題を 手段の確保や生きがいづくりを 対象に、介護予防に資する事業 介護保険料で運行する事業。公 くは介護保険の保健福祉事業で 答弁 65歳以上全てが納める

反 対 討 論

度についてもそのことを指摘し 会計から繰入れしていくことを 会計へ移すべきと考える。すぐ ドタクシー事業は基本的に一般 も保険料が使われているデマン しでも緩和すべき。そのために 然であると同時に町としても少 ある。国に対策を求めるのは当 知らずに上がっていく可能性も 会計にはならず、保険料が天井 れば、過去のような余裕のある 指摘したが、拒否された。6年 にできないなら、一部でも一般 第9期計画がこのまま推移す

> て行われたことから反対する。 たがそのままの予算が決算とし

賛 成 討 論

金貸付

後期局斷者

這取得

のこれらの目的が達成されるよ 賛成する。 う大いに期待している。よって 尊重し、今後、高齢者にとって づいて、運行されていることを 年度から本格運行され、利用者 創設、要支援・要介護認定者数 費準備基金から4417万7千 被保険者の相互扶助の精神に基 は、財政難の平群町において、 は年々増加している。本事業 されて、デマンドタクシーが6 化防止、高齢者の健康保持、維 療機関への早期受診による重症 並びに介護事業費削減、また医 を抑制し、フレイル、介護予防 いては、生きがいづくりの機会 減を行った。保健福祉事業につ 円の繰入れ、被保険者の負担軽 持増進並びに医療費削減を期待 6年度決算において介護給付

することに決しました。 計、事業会計については、 以上11件の一般会計、特別会

決算審査特別委員会 委員長 稲月敏子



先進地視察研修

ぶん ご たか だ

豊後高田市移住・定住促進

築上町 新庁舎建設/議会運営

10月2日~3日、平群町議会議員全員で大分県豊後高田市と福岡県築上町を訪問し、先進地視察研修を行いました。

視察研修の目的は、豊後高田市が 「移住・定住促進施策」、築上町が「新 庁舎建設と議会運営」です。



築上町

築上町の庁舎は2022年1月に完成。4階建ての延床 面積6480㎡で総事業費は37億4200万円。財源は旧合 併特例債と合併時に交付を受けた基金、一般財源は3 億2640万円。

研修では、新庁舎建設にあたって、将来を見据えた点や防災拠点としての機能、議会の関わり方などについて説明していただきました。

議会運営については、ほぼすべての議案を委員会付託していること、議員提案で議会関連の条例 (ハラスメント根絶/政務活動費交付) や要綱 (手話通訳実施) を制定していることなどの説明がありました。



豊後高田市

「住みたい田舎ベストランキング」(宝島社)の人口1万人以上3万人未満の自治体で5年連続「全部門で第1位」。市をあげて取り組む先進的な移住・定住支援と子育て支援で11年連続で人口の社会増を達成しています。

主な施策は、定住・移住では、◆Uターンや高齢者、子育ての世帯にリフォーム支援◆民間賃貸入居者に家賃を支援◆女子ターン奨励金◆子育て世代引っ越し応援金◆結婚生活支援補助金◆愛ターンお婿さん奨励金など。

子育て支援では、*0歳~高校生まで ぜ~んぶ無料、をキャッチフレーズに、医療費(入院時の食事代も)・給食費(中学校まで)・保育園と幼稚園の保育料・高校授業料・入学祝い金(小・中・高校の入学ごとに5万円)・県立高田高校生に昼食の無料提供(市外からの生徒も対象)・無料の市営塾・誕生祝い金(国の10万円に、第3子40万円、第4子90万円、第5子190万円を上乗せ支給)などです。

このようなきめ細かな施策の展開で、現役世代が増加 し、高齢化率は5年連続で横ばいです。



住所:平群町福貴畑野口 智恵子 氏



住所:平群町福貴畑五十川 史一 氏

決しました。 見を付して答申することに 子氏は、適任であるとの意 五十川史一氏、野口智恵

推せん候補者の人権擁護委員

町政を問う!

※質問の内容は、議員の自己責任で掲載しています ※紙面の都合により、複数の質問があっても、 掲載は1件となります

関 議員	1. 町民の運動習慣と健康増進について 2. 菊美台野鳥公園前の横断歩道の対策に ついて
岩﨑議員	1. 熱中症対策について 2. 8050問題について 3. 町の観光振興について
井戸議員	1. 新庁舎屋上を活用した空飛ぶクルマ離着陸場設置構想について 2. 小中学生へ配布のiPadの家庭での利用に関する制限について
山口議員	 実効ある定住促進施策の推進を 会計年度任用職員に正規職員と同様の 人事院勧告適用を
長良議員	 部活動改革について 多様化する子どもを受け入れる学校施設について 学校防犯対策について これからのまちづくりについて
森田議員	1. 可燃ごみの処理の生駒市への委託について 2. 消防水利弱点地域の解消を 3. 自治会館がない自治会の災害対応は 4. 新庁舎建設について
馬本議員	1. 矢田山(仮称)東西線建設について 2. 町道白石畑路線の改修について 3. 災害時応援協定について 4. 住民が求めるコミバス運行を
植田議員	 徘徊高齢者家族支援サービスの充実について ここども誰でも通園制度」について
須藤議員	1. ウォーターパーク廃止問題 2. メガソーラー工事について
稲月議員	1. 多文化共生地域社会実現へ 2. 山間地の残土処理場について

議会の動き

議会運営委員会

※議会運営について

7月24日、9月18日

※平群町議会第5回定例会の議会運営について **8月22日**

新庁舎建設特別委員会

※新庁舎建設にかかる論点について

7月4日

※議会エリアに出された意見について

8月6日

※新庁舎建設特別委員会の最終報告案について

9月18日

全員協議会

- ※生駒市清掃センターへ搬出する可燃ごみ積 込運搬の委託について
- ※各小中学校体育館の空調等の整備について
- ※重点支援地方交付金の活用について

8月18日

※生駒市清掃センターへの可燃ゴミ処理委託 ついて

9月11日

総務建設委員会

※執行後における政策評価について

8月27日

文教厚生委員会

※執行後における政策評価について

8月27日

議員提出議案

OTC類似医薬品保険適用除外の中止を求める意見書(案)

提出者 植田いずみ

賛成者 須藤啓二、稲月敏子

山口昌亮

(否決)

町民の運動習慣と 健康増進について



順子



質問

学しました。健康測定、 骨密度測定、 健康運動指導士の体操は 変感動しました。中でも 者も熱心に取り組まれ大 素晴らしい内容で、参加 ア、健康体操講習会など の栄養指導、 な身体づくり講座』を見 後期高齢者の為の『元気 大変理にかなっており魅 ネーミングも素晴らしく 先日プリズム平群にて オーラルケ 管理栄養十

展開してまいります。 報活動に努めてまいりま を行ってまいります。 法も視野に入れ周知啓発 案内しており高評価を頂 いていますが、議員の手 ③よりわかりやすい広 ②講座は定健受診者に

親も高齢化することで、

今後の対策は2

えている社会問題です。 50代の子どもの生活を支 親が、ひきこもっている

題」へと移行しているこ 進んだ状態「9060問

とが指摘されています

8050問題は8代の

質問

ひきこもりが長期化し、

こで3点お尋ねします。 リ10エクササイズ等。 康増進についてお考え ①町民の運動習慣と健

きいポスターを作り公共 ②周知やPRの為に大

> 貼付し体操がすぐ実施出 来るようにしては。 施設に貼り出しては。 ③広報にQRコードを

8050問題について

可能な仕組みづくり」 で地域の実情に即した 護予防・生活習慣病を一 体的に進める事が不可欠 なく運動を習慣化し、 「身近な運動場づくり」 ①日常生活の中で無理 「地域連携による持続 を

ることが懸念されます。 状況に置かれ、親子とも 経済的・社会的に困難な に孤立し生活が行き詰ま

ル8エクササイズ、筋プ

ਰ੍ਹ

力を感じました。スマイ





真滋 岩﨑



制を構築し、個々に応じ やかな行政との情報共有 な存在である民生児童委 ずは地域生活の中で身近 連携の下、チームとして ます。そのうえで多職種 が必須であると考えてい て孤立している家庭や個 種がアウトリーチによっ 括支援センター等、多職 シャルワーカーや地域包 会のコミュニティソー 員を始め、社会福祉協議 包括的な相談及び支援体 人の早期発見に努め、速 対策としましては、

より親子双方の高齢化が また、問題の長期化に



の通いの場等、フォーマ た必要な公的支援や地域

ル、インフォーマルなす

要であると考えてい

援に繋げていくことが

新庁舎屋上に空飛ぶ クルマの離着陸場設置



太郎

り込むことでブランドカ あり、空飛ぶクルマを取 えたまちづくりの象徴で

質問

空港の管制空域外にある として活用する構想を提 え、観光振興や子どもた や医療搬送の強化に加 の離着陸場は、防災拠点 も低いと考えられる。こ ため、空域干渉の可能性 く、生駒山脈を挟み八尾 くの立地は利便性が高 案したい。近鉄平群駅近 陸場 (eVTOLポート). 上を「空飛ぶクルマ離着 て幅広く活用できる。 ちへの科学教育の場とし

考える。

踏み出す大きな機会だと が先進自治体として一歩 と実用性を高め、平群町

空飛ぶ車は関西万博な

新庁舎建設を機に、



どでも注目されている。 る時代が来るであろう。 し、議論が重要と考える。 なる庁舎を創る」を目指 の町民へのメッセージと この構想も普及活用され 新庁舎建設は、 「未来





昌亮 ШО

した。 62%)、一時金0.05力 額1万5014円 月の引き上げを勧告しま 家公務員の給与を平均月 人事院は8月7日、 3 玉

準じて改正」するよう诵 ことについて、総務省は 年4月に遡って適用する 度任用職員(非正規職員) にも正職員と同様に、 昨年から「正規職員に ②人事院勧告を会計年 今

財源確保も見込める。

新庁舎は50年先を見据

ネーミングライツなどで や県の補助金、公民連携

~3500万円程で、国

導入コストは2000

ながる、本町も今年度か が住民福祉の向上にもつ 働く人を大事にすること 自治体も実施している 知し、全国の6割以上の らでも実施すべきだ。



予定している。 金とも人事院勧告の内容 年同様に、月例給、 を踏まえて条例改正を行 い、4月に遡って適用を ①正職員については昨 時

額支給します。 ついては、一時金の引き 上げ分は正職員同様に差 ②会計年度任用職員に 月例給の実施時期につ

現行の条例どおり、翌年 から、4月遡及は行わず、 に決定するものとの考え 体の実情をふまえ、適切 いては、その地方公共団

おり実施するのか。 まで同様に人事院勧告ど

①本町も正職員はこれ

これからの まちづくりについて



長良 俊-



質問

すか。 不足で解散に追い込まれ 性化に取り組み、運営を が岐路に立たされていま ていた町内会(自治会) る例も少なくありませ 効率化する動きがある 進めていくべきと考えま ミュニティをどのように ん。これからの地域つ 方、高齢化による担い手 長年、地域社会を支え 防災や防犯面から活

え「協働によるまちづく り」に取り組んでいく。 ミュニティの大事さを伝 を取りながら、地域コ 連合会や各自治会と連携 今後においても、 自治



全国的に、「高齢や共

新庁舎建設について

ている。 増えていることは認識し の理由で自治会を脱退す きない」や「地域とあま 働きで自治会の役員がで る方、加入されない方が り関わりたくない」など

等により取り組んでお ていない。 ページ、「自治会の役割 の共助の重要性をホーム 害等が発生した際、地域 脱退の抑制にむけて、災 行うための指針は、 ティとして自治会運営を に関するチラシ」の配布 特に地域コミュニ 設け

> できておらず新庁舎の建 ぼらしい。また耐震化が

> > 道平群駅前線・川原路線

は、古く(築65年)みす 本部が設置される現庁舎 災害発生時に災害対策

設が急務で、本年度基本

検討が進んでおり、町の 計画策定予算が計上され、

階建て延べ約3300

センターに隣接して、3 資料によると、総合文化

となっている事から、私

は詳細設計料・備品等を

と見て、2点質問する。 含めると約30億円掛かる



町では、加入促進及び

勝

森田

体育館空調約2億円、町 の総合スポーツセンター 修約40億円、指定避難所 舎以外に中学校大規模改 ①工事案件として、新庁

質問

文化センターと新庁舎を 300%であるが、 ②建設地の許容容積率は 等があり、町財政が非常 る人件費、給食費の補垣 百万円、人事院勧告によ る町単費は、生駒市ごみ 着手するタイミングは。 に厳しい状況下、建設に 1億円の内町負担2千5 委託費6千万円、扶助費 拡幅等があり、毎年増え

は。

である事から、余剰容積

合わせても容積率は60%

率をもっと活用すべきで

周辺環境に配慮したい。 ②余剰容積率の活用より、

改訂時に検討したい。 ①緊急財政健全化計画

住民が求める ミバス運行を



馬本 隆夫



提案。調査結果と評価は、

③今後は町独自の無料

調査をすべきと前議会で

77人減の大幅に減少 ルートは5年度より11 めるコミバスを」と提案。 ていないので「住民が求 に繋がる運行形態となっ は毎年増額、 価しているのか。 南北循環ルートは339 **八増。現状をどの様に評** ①令和6年度西山 利用者は減少、委託料 利便性向上

負担が94%、通常運行の ②両ルートの実態は町 持に不安を感じる。 ぼすものであり、

難であると考える。 は利用者が増えるのは困 ①今現在の運行形態で

り、交通弱者の移動手段 用が多い。利用者からは でほしい。」等の声もあ 「コミバスを無くさない 商業施設、鉄道駅への利 朝の通学時の利用が多 を担っている。 く、南北循環ルートでは、 ②西山間ルートでは、

の行方不明者は1112

昨年、届出された県内

質問

平群町でもぜひ、保険

人、その内367人 (33

8%) が認知症に係る行

方不明者です。

サービスの低下を避ける の維持に大きな影響を及 暮らしを支える生活交诵 ミュニティバスの運行維 あると考えるが現在のコ 能的な運用を図る必要が ためにも、継続的かつ機 ③コミバスは、地域の 住民

> 約者として加入すれば 賠償責任保険)に町が恝

認知症高齢者及び家族の

実に繋がります。

公費負担や利用者の一部

生活できる環境整備の充 不安を軽減し、安心して

自治体が保険でカバーす るもので、保険料の全額

物破損等)の賠償責任を

が、町の考えは。 すべき時期であると思う 運行形態で速やかに検討



いずみ





植田

、の加入を提案します。

者等個人賠償責任保険. 指しており「認知症高齢 動を通じて安心して暮ら せる地域社会の実現を目 「チームオレンジ」の活 OSネットワーク」や、 現在、「徘徊高齢者の (線路立入、他人の財 認知症の方による事

で、第三者に損害を負わ

に偶発的な加害事故など 認知症高齢者が徘徊中

合に補償する保険(個人 せ、賠償責任を負つた場

> がある。国は民間保険へ り、近隣では斑鳩町(本 た先進自治体の事例等 とから動向を注視し、 政策効果の分析を行うこ の加入支援の事例を集め、 全国的にも取組む自治体 年4月) サービス導入。 詳細に調査研究したい。 負担など様々な内容があ ま



廃止問題



啓



要望は?

②跡地利用の具体的な

資産価値はいくらです

質問

代は遠くのプールに出か 度です。廃止している 年間の町財政の黒字は4 0万円程度です。直近4 の運営費用は年間150 けられています。プール ないものです。子育て世 のプールは無くてはなら ル運営費用はその3%程 億6千万円ですが、プー プールの有効利用はプー 子供たちにとって、夏

年を超える施設も改修 番有効です。 全国の公営プールは50

ルとして存続するのが

Pに記載があった。

雨が時間雨量100㎜以

先日来、近隣県等の降

たとも聞いた。

更新されています。 住民は納得できません。 子育て世代の新たな自 町財政が黒字では

①プール施設の現在の

部分使用は可能では?

理は行われていますか。

③施設廃止後の設備管

理場について

④必要最小限の補修で

えなかった。) ドなどの声はある。 が、他には釣り堀、 の要望があるのはわかる 0万円である。 ダリング、スケートボー ③やっていない。 ②子供にプールの存続 ④(※質問の主旨に答 ①管理棟のみで650 ボル



質問

処理事業を中止したとH のを7月末に確認した。 発建設名に変更された

も 理事業を実施してきた名 **倉興産は看板をはずし** 櫟原山間の谷で残土処 一方、森高建設は残十

災害等との関係も大き するもので、降雨による 谷間であり、塀で遮蔽さ い。事業開始前には議会 に資料提示されたが、以 谷部を建設残土で盛土を これら事業は山間地の 報告がない。現場は

> 不安は大きい。事業者の 変更が町に報告もなかっ の変更等もあり、住民の れ見えないことや、業者

と考え、実施を求める。 状説明や現地視察が必要 の中、せめて議会への現 変更、盛土規正法の改正 を超えている。事業者の て7年、森高建設は5年 は大丈夫か大変心配だ。 上と聞く度に、この盛十 名倉興産が事業を始め



稲月

敏子

報告があった。森高建設 発建設に

事業継承した

旨 8月末に名倉興産から

応じ議会にも報告する。 許可がある場合は必要に るとともに、大きな変更 と連携、町も現場確認す 懸念事項については県

の事業は継続。

題

初香台自主防災会の活動

今回の町の話題は、初香台自主防災会の立ち上げと取り組み経過につ いて取材致しました。

平成31年2月、自治会会則に「初香台自主防災会」を追加、関連団体と して位置づけ、令和2年4月、前身の初香台防災対策委員会から移行し、 「初香台自主防災会」が発足されました。メンバーも全員移行し、自治 会長を自主防災会長としました。

これまでの取り組みとしては、令和2年度、令和3年度は新型コロナウ イルスの影響で活動を縮小しつつも、防災機材の拡充、「会則」を作成し 自治会定期総会にて承認を得るなど、取り組まれました。また、「災害対 策本部立上げ基礎訓練」の実施、「防災だより」の各戸配布などコロナ 対策を踏まえた取組みを実施されました。

令和4年度は、11月に「自主防災訓練」を開催。雨の影響で「避難訓 練」以外の「ブロック集合訓練」「救急救命訓練」「防災講演会」(みん なで取り組む防災対策)を開催されました。また、「防災計画(初版)」 を会員と自治会役員に配布されました。

令和5年度は、11月に「自主防災訓練」として「ブロック集合訓練」「避 難誘導訓練」「要支援者避難支援訓練」及び「消火訓練」、「防災だより (大地震の際の安全対策編)」の回覧。また、「防災計画(詳細編)」と 「防災計画(第2版)」を作成し、会員と自治会役員に配布されました (会員数46名)。

令和6年度は、これらの活動に加え、7月と12月に「防災会会報」を発 行、防災資料・地図と併せて全住民に配布されました。自治会夏祭りには 「防災クイズオリエンテーション」を実施され、また4月には、AEDを会 館入口横の外壁に設置(写真®)し、運用を開始されました(傷病者に はだれでもいつでも使用可能)(会員数47名)。

活においても、

「香害」

に苦しむ状況が明らかに

どもたちにとって学校生

とくに匂いに敏感な子



今後、30年で南海トラフ巨大地震の発生 確率が80%に上がったが、初香台としての強 化点は?の問いに「これまでの訓練の項目を ブラッシュアップしているところ。近年全国 的に、自治会から脱退する人が増える傾向に ある中、自治会員以外の方にも年2回発行し ている初香台自主防災会の広報誌を配り、い ざという時は、訓練通りいかないこともある と思うが、みな助ける」と熱く語ってくれまし た。

> 料の混ざった匂いが鼻を 軟剤に添加されている香 浄化された後も洗剤や柔

岩崎

まれることになる。 俗世間から自然の中に包 ち)に降りると、一気に

水処理場できれいな水に

そんな馬鍬淵だが、

下

お知らせ

* 平群町総合文化センター 11月15日(土)午前10時から正午 くまがしホール

催します。 せするために、 状況をよりわかりやすくお知ら 住民のみなさんに議会の 議会報告会を開 活

> 地視察研修についてです。 報告の内容は、 昨年度決算な

> > 集 後

12

我が平群の町の真ん中

ど9月定例会の審議内容と先進

見をお聞きします。 の質問に答えるとともに、 ご参加をお待ちしています。 また、参加者のみなさんから 12 ご意

> れた市民に親しまれてい ら小倉百人一首にも詠わ を流れる竜田川は古代か

にある馬鍬淵(まぐわぶ る川である。東山駅の下

策が求められます。 たうえでしっかりした対 町内でも実態を把握し 発表した。

があるという調査結果を が体調不良になったこと 環境医学会は10人に1人 なりつつある。日本臨床

須藤 記

〒群議会だより No.303

令和7年11月1日発行